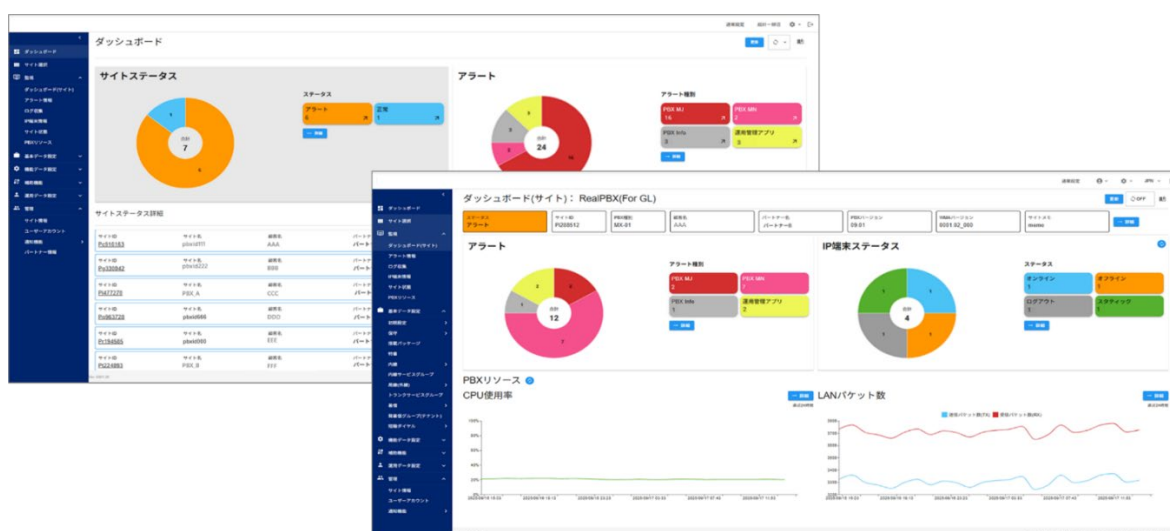


2025 年 9 月 24 日

株式会社日立情報通信エンジニアリング

IP テレフォニー運用の DX を支援する「統合運用管理プラットフォーム」を販売開始

IP-PBX の稼働状況および IP-PBX の設定情報を一元管理し、構築・運用・保守業務の効率向上を支援



「統合運用管理プラットフォーム」ダッシュボードで稼働状況を可視化

株式会社日立情報通信エンジニアリング（以下、当社）は、当社製 IP-PBX^{*1}「NETTOWER CX-01」、
「NETTOWER MX-01」の稼働状況や IP-PBX の設定情報を統合的に一元管理ができる「統合運用管理プラットフォーム」の販売を 2025 年 9 月 24 日より開始します。

^{*1} IP-PBX：構内電話交換機。企業や組織内での電話交換機能を制御する装置で、内線・外線通話を管理します。

「統合運用管理プラットフォーム」は、Web アプリケーションによって、視覚的に各 IP-PBX の稼働状況やトラブル発生状況を把握したり、IP-PBX の構築や運用時に必要なデータを画面操作（GUI）で設定したりすることが可能です。当社の IP-PBX と統合運用管理プラットフォームを利用することで、IP-PBX の構築・運用・保守業務の効率向上が期待できます。

■市場の背景

現在、医療機関や公共施設、さまざまな企業の音声インフラとして使われている IP-PBX は、各種設定や運用要件が複雑で専門性が高いため、技術者や運用管理者による現場での対応が必須となっていました。しかし、近年の人財不足や高齢化が進む中、構築ができる技術者や運用管理者の不足が深刻化しています。そのため、IP-PBX の構築や、稼働状況確認などの運用・保守業務を効率化し、技術者や運用管理者を支援することが重要な課題となっています。こうした状況に対して、「統合運用管理プラットフォーム」が IP テレフォニー運用の DX を支援し、課題解決に貢献します。

■「統合運用管理プラットフォーム」の特長

(1) IP-PBX の稼働状況確認を容易に

- 運用管理者は担当する複数の IP-PBX の稼働状態を一元的に把握できます。
- 各 IP-PBX の稼働状況をグラフで確認できます。また、IP-PBX に接続されている IP 電話機やその他 IP 機器の稼働状況も確認できます。
- 出先からでも、IP-PBX の稼働状況確認や、設定変更が可能です。

(2) トラブル対応を迅速に

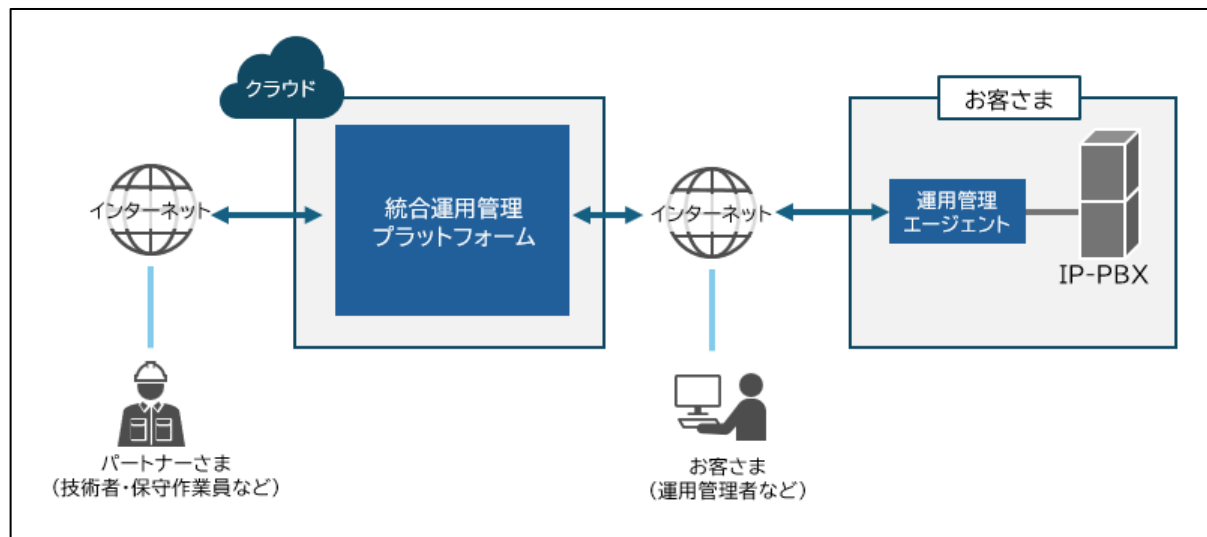
- 電話やメールなどを使ったお客さまへの状況確認や、現地訪問前にトラブルの内容を確認できます。
- トラブル原因解析に必要なログ情報を Web アプリケーション上から素早く取得することができます。
- ダッシュボード上で状況を共有することができるので、トラブル時のエスカレーションや引き継ぎがスムーズにできます。

(3) 画面操作（GUI）で、複雑な設定を簡単に

- IP-PBX の構築に必要な設定コマンドをマニュアルなどで確認しなくても構築作業や運用データの設定ができます。
- 関連する設定データを集約した画面構成のため、1 つの画面で複数のデータ設定ができるなど、データ設定の作業時間や、お客さまの立ち合い時間を短縮できます。

■「統合運用管理プラットフォーム」のシステム構成

統合運用管理プラットフォームは、クラウド上の統合運用管理プラットフォームと運用管理エージェントが連携することで、お客さまサイトの監視や、運用データの設定ができます。



「統合運用管理プラットフォーム」システム構成

■対象 IP-PBX

・NETTOWER CX-01 Type S V3^{*2} / NETTOWER CX-01 Type S V2^{*2}

・NETTOWER MX-01 V2^{*3} / NETTOWER MX-01^{*3}

^{*2} 本体ソフトウェアバージョン Ver14.01 以降が対象です。

^{*3} 本体ソフトウェアバージョン Ver9.01 以降が対象です。

■「統合運用管理プラットフォーム」の今後の展開や取り組み

今後、「統合運用管理プラットフォーム」は引き続き、信頼性と業務効率の向上、ならびに技術者不足といった課題解決のご支援を DX で解決してまいります。また、IP-PBX に接続されるネットワーク機器の稼働状況確認や AI を活用した故障の予兆検知機能など、IP テレフォニーの構築・運用・保守業務のさらなる効率向上・環境改善をめざし、メニューの拡充を進めてまいります。

■神田通信機株式会社 代表取締役社長 神部 雅人様からのコメント

株式会社日立情報通信エンジニアリング様の新たな「統合運用管理プラットフォーム」の販売開始を心より歓迎いたします。

IP-PBX の運用における技術者・運用管理者不足という社会的課題に対し、同プラットフォームは Web アプリケーションを活用した統合的かつ視覚的な管理機能を提供し、現場の運用効率化と技術者支援を実現する革新的なプラットフォームです。これにより、医療機関や公共施設、企業インフラの安定稼働を強力にサポートすると確信しております。

当社としても、パートナーとして本プラットフォームの販売および導入推進に全力で取り組み、お客さまの DX 推進と運用負荷軽減に貢献してまいります。今後のご発展を心よりお祈り申し上げます。

■利用期間・価格

「統合運用管理プラットフォーム」の提供は、対象 IP-PBX を販売しているパートナーさまと IP-PBX をご利用のお客さまが対象であり、最低利用期間は 1 年間です。長期利用のお客さまには、複数年一括のご提供にも対応します。利用期間・価格の詳細については、当社担当営業または、パートナーさまにお問い合わせください。

■「統合運用管理プラットフォーム」について

<https://www.hitachi-ite.co.jp/products/pbx/cx01v3/feature04.html>

<https://www.hitachi-ite.co.jp/products/pbx/mx01v2/feature/index.html>

■日立情報通信エンジニアリングについて

エンジニアリング × ネットワーキングの強みを融合させ、獲得したクイパビリティを生かすとともに、OT × DX、さらに AI を活用し、受託開発・エンジニアリングサービスを提供、パートナーとともにデジタル社会の発展に貢献します。詳しくは、[日立情報通信エンジニアリング](#)のウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社日立情報通信エンジニアリング
ネットワーク事業部 テレコミュニケーション本部

<https://www.hitachi-ite.co.jp/inquiry/newsrelease.html>

報道機関お問い合わせ先

株式会社日立情報通信エンジニアリング
経営戦略本部 ブランド・コミュニケーション部

<https://www.hitachi-ite.co.jp/inquiry/newsrelease.html>

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
